

ふるさと発見!

長かった梅雨も終わりに近づき、夏の日差しが照り付け、夏本番間近となりました。新型コロナウイルスの猛威は収まるかと思われましたが、連日兵庫県の発症者が増え第二波の様相を呈してきました。そんな中ですが、子どもたちは、元気に登校しています。今年も、8月7日まで1学期は続き、8月17日から2学期が始まります。子どもたちが楽しみにしていた夏休みもほとんどありません。でも、誰一人文句を言う人もおらず、さも、これが、私たちのコロナとの戦いなんだといわんばかりです。未知への挑戦を続けてくれています。



元気に登校する子どもたち

愛犬と共に



さて、張り詰めた気持ちもちよっと一服してみてもどうでしょうか。私は、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、ふるさとを実感する機会を得ました。どこにも行けず自粛生活をする中、愛犬の散歩につきあうようになったのです。私は、ここ何十年、学校と家との往復で家の周りを歩いたことなどありませんでした。いざ、踏み出してみると、そこには新しい家が建ち並び閑静な住宅街へと変わっていました。そして、少し足を延ばしてみると、稲美町の原風景がありました。子どもの頃よく遊んだ数々のため池、昆虫採集に駆けずり回った愛宕山、今は美しい桜並木になった曇川など、懐かしい思い出が蘇ってきたのでした。「稲美町は、稲が美しい町と書くんだよ」と教えられたふるさと。ふるさとは、新しい家と自然がコラボする町へと変貌を遂げていたのです。私のささやかな雑感を紹介しましたが、どこにも行けないと嘆くより、見方や考え方を変わるとリフレッシュできます。短い夏休み、自分探しの旅に出かけてはどうでしょうか。

そして、再度お願いします。文科省から出ている「新型コロナウイルス感染症対策～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～」の励行をお願いします。

1. 毎日の健康観察 発熱等の症状がある場合は登校を控える
2. 手洗いの励行 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
3. 咳エチケットの徹底
4. 3密の回避(密閉、密集、密接) 人が集まる時や外出の際は、気をつけましょう。
 - ・密閉の回避 こまめな換気 30分に1回以上2方向で
 - ・密集の回避 身体的な距離の確保 飛沫感染を防ぐために
 - ・密接の回避 マスクの着用 外出する時や、室内でも家族以外の人と交流する時
5. 抵抗力を高める 免疫力を高めるために、十分な睡眠・適度な運動・バランスのとれた食事



稲美町の原風景

まだまだ、コロナとの戦いは続きます。学校・家庭・地域が連携して、感染防止対策を進めて行きましょう。協力よろしくをお願いします。

校長 古谷 昭 文